

たのしい たのしい 船穂校♪

倉敷市立船穂小学校

横山文朗

8つの約束

学校経営目標、指導の重点、学校評価など、学校を運営していく上で目標と実践と評価と改善の取り組みが大切だと言われて久しい。しかし、教頭、校長として学校運営や学校経営を進める中で、「これは改善できました。」と自ら語り、保護者の方から「今年はこのことが改善されましたね。」と評価されることは恥ずかしながらほとんどなかった。毎年、何か足りないのだとは思っていても、効果的な手立てが見つけれないでいた。

昨年度、学校評価の解析をし、結果について先生方と話し合ううち、教育課程編成会議で校内研修で先生方と話し合ううち、改善の目標にもっと具体性が必要なのではないかと思うようになった。指導の重点はどれも学校にとって必要なことではあるけれども、改善策はさらに絞り込む必要があるのではないか。教員があいまいにしか判断できないことを保護者や地域の方に評価してもらっても期待通りの答えが返ってこないのは当然だと思うようになった。

そこで、話し合いの中で課題としてあげられた内容のうち、実現の可能性のある具体的な目標を12に絞り、さらに、先生方と話し合って8つに絞った。さらに「8つの約束」として保護者の皆さまに開示することによって、先生方とともに覚悟を決めようと思った。そして、誰が主務者かを校務分掌に明確に位置付け、責任があいまいにならないようにした。

28年度が始まって二月が経ち、8つの約束について具体的な提案が冊子にまとめられ、職員会議で話し合いが行われて取り組みがスタートしている。自分の意図や思いが先生方に伝わったことや、8つの約束を通じて、先生方の改善意欲が高まってきていることをうれしく思う。

現状に留まることなく新たなステージをめざして皆でがんばっていきたいと思っている。

